

「福井新元気宣言」推進に関する政策合意

私は、知事の政策スタッフとして、「福井新元気宣言」に掲げられた「元気な社会」、「元気な産業」、「元気な県土」、「元気な県政」の4つのビジョンを着実に実現していくため、県民の理解と参加を得ながら、責任を持って職務を遂行し、次に掲げる施策・事業について重点的に実施することを西川一誠知事と合意します。

平成19年7月

福井県知事 西川 一 誠

企業局長 大橋 直 之

I 「新元気宣言」を推進するための19年度の基本方針

- ・ テクノポート福井については、進出企業の本社訪問や工場の増設意向調査に基づく工場用地の仲介、調整活動を進め、未操業企業や遊休地の解消を図ります。
- ・ 公営電気事業については、官民の役割分担の見直しや電力自由化の進展を受けて、民間への移譲を推進するための具体的作業に着手します。
- ・ 坂井地区水道用水供給事業については、給水開始（S63）後約20年経過し、また経営も安定しているため、将来の事業の進め方について、さらに検討を進めます。

Ⅱ 19年度の施策

1 地域を支え世界に広がる福井の産業

◇ テクノポート福井の活性化

- ・ テクノポート福井における未操業企業や遊休地の解消を図るため、進出企業の本社訪問活動や工場増設等に係る企業の意向調査およびこれに基づく仲介活動を進めます。

未操業企業の解消	10社	→	9社
新規立地および工場の新、増設			10社
新規雇用者数			100人

2 行財政構造改革

◆ 質の高い政策を目指すスリムな県庁

- ・ 公営電気事業については、民間への移譲に向けて、国との協議、資産の評価等を実施します。

◆ 県政のレベルアップ

- ・ 坂井地区水道用水供給事業については、将来における事業のあり方について、地元および国との協議を実施します。

○ 4年間の目標数値

今後4年間の施策を通じて次の目標の実現を目指します。

	指標名	18年度の現状	22年度末までの目標
◇テクノポート福井の活性化	テクノポート福井における新規立地および工場の新増設数	(17社/年)	4年間で40社
	テクノポート福井における新規雇用者数	(125人/年)	4年間で400人